

指導事例を扱うSV研修会 ②

～ 根拠に基づく事例指導案作成とバイザーの検討課題を中心とした質問と展開 ～

主任介護支援専門員の更新研修では、主任ケアマネジャーが行った【指導（スーパービジョン（以下、SVとする））を検証】するための事例検討を実施します。それは、その主任ケアマネジャーが【いつでも、どこでも、どの事例担当ケアマネジャーに対しても適切な指導と援助が行える】ように、その成長を促すことを目的に行うものです。

その目的を具体化するためには、3つの機能「管理（行政的）」「教育（臨床的）」「支持（自己覚知）」の適切な使い分けと、①質問力（スーパー・バイザーの思考過程を引き出し、見える化）、②指導根拠となる理論に基づく論理的思考力、③推察力が必要です。つまり、実際のSVで最も重要となるものは《スーパー・バイザーの意図に基づく質問力》です。「なにをこの場で質問し確認することが、スーパー・バイザーの成長に役立つのか」を熟考した質問でなければ、スーパー・バイザーの自己満足にとどまることも起こり得ます。対話を重ね、スーパー・バイザーのレベルを見立てたうえで、SVの各機能を適切に駆使することがSV成功の秘訣です。

以上のことを踏まえ、本シリーズSV研修会②では、まず事例を用いた指導案を作成（自身の勤や経験則だけではない理論的根拠を明確にできるかの確認）し、次にその指導案に基づき、スーパー・バイザーに対しどのように指導を行うのか、その留意点などについて演習を行いながら学びます。全国各地で継続的なSV実践・指導を行い、主任介護支援専門員の質の向上にご尽力されている金子努先生をお招きし、ご指導いただきます。

- 1 主催 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会
- 2 日時 令和元年11月9日（土）午前10時から午後4時まで
※受付時間は午前9時30分からになります。
- 3 会場 山口県セミナーパーク 一般研修棟 大研修室
山口市秋穂二島1062 TEL 083-987-1410
- 4 対象 介護支援専門員、その他
※本研修は「主任介護支援専門員更新研修受講要件研修」ですが、それ以外の方も受講できます。
※本研修は「主任介護支援専門員更新研修受講要件研修」として修了証を交付します。
- 5 定員 120名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）
- 6 内容 講義・演習 指導事例を扱うSVの実践
「根拠に基づく事例指導案作成とバイザーの検討課題を中心とした質問と展開」
- 7 講師 県立広島大学 保健福祉学部人間福祉学科 教授 金子 努 氏
- 8 参加費 会員：3,000円 非会員：8,000円
※会員とは、山口県介護支援専門員協会の会員です。
※日本介護支援専門員協会他支部の正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。
※参加費は研修当日、受付にて徴収させていただきます。徴収した後は如何なる理由においても返金しませんので予め御了承ください。
- 9 参加申込 参加希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、下記申込宛先にFAXまたは郵送にてお申し込み下さい。※電話による申込は御遠慮願います。
※申込後に受講をキャンセルされる場合は、必ず事前に研修実施機関にお電話ください。
- 10 申込締切日 令和元年10月25日（金）
ただし、定員に達した場合は申込締切日前でも締め切らせていただきます。
また、定員を超えた場合は受講できない方のみに連絡いたします。
- 11 昼食 昼食は各自で準備してください。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。
セミナーパークには食堂がございます。研修会場内での飲食は可能です。
- 12 個人情報取扱い 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
- 13 申込先 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：岡村、福本
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469